

会員数 406
男 328
女 78
5. 7. 1現在

会員の皆様へ
事務局だより

第93号 5. 7. 10発行

公益社団法人
香芝市シルバー人材
センター事務局
TEL 79-6601
FAX 79-6671

《Kashibashi Silver Human Resources Center Association》

第三十五回定時総会が開催されました



当センターの第35回定時総会が5月29日、香芝市ふたかみ文化センターで、香芝市長並びに市議会議長の出席を頂き、開催されました。当日の会員数は、402人で、この内、総会に出席された会員は、59人で委任状を提出された会

員さんは238人でした。

総会には有山理事の「開会の言葉」に続いて、船木理事長より挨拶がありました。

理事長は、『本年はインボイス制度の運用が開始されます。インボイス制度は全国的にシルバー人材センターの運営基盤を揺るがす大きな問題であります。会員の皆様が適格請求書発行事業者として登録しなければならず、消費税の申告・納税等が必要となるなど、会員の皆様への負担が大きくなることが予想されるなか、理事会等で協議した結果、会員の皆様には免税事業者として従来通りとする方針を決定しております。

今後とも会員の皆様と情報・課題を共有し、より良いセンター作りに尽力させていただきます。シルバー人材センターは「人生100年時代」を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っており、シルバー人材センターに向けられる地域社会の期待はより一層大きなものになっています。そのためにも、香芝市をはじめ関係機関の支援は欠かせないものであります。

当センターの運営経費につきましては、令和5年度においても最大限のご理解をいただき、補助金の交付をしていただきました。

市当局の特別な配慮に対しまして、心から感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願いする次第であります。

当センターといたしましても、的確な事業運営を推進していくと共に、改めてシルバー人材センター事業の基本を見つめ直し、新たな意識と確かな組織運営で事業展開を進めていきたいと考えております。

本日は、令和4年度事業報告ならびに収支決算報告、役員の選任などをご審議いただきましたが、会員の皆様のご賛同をよろしくお願いたします。私の挨拶とさせていただきます。』と述べられました。

◆ 働く喜びと社会参加の輪を拡げよう ◆ 自主・自立・共働・共助 ◆ 安全就業

続いて、ご臨席をいただいた福岡市長から御祝辞をいただきました。

市長は、『平素より船木理事長をはじめ理事の皆様および会員の皆様方におかれましては香芝市政の、特に居場所作りまた仲間作りに御貢献いただき本当にありがとうございます。さて、本市の高齢化率、つまり65歳以上の割合は約24%であり、全国平均は29%であります。香芝市は若い町ですが今後、高齢化社会になるのは確実です。そのなかで生涯現役として皆様が支えて下さっている香芝市において、香芝市シルバー人材センターの役割がますます重要となってきました。また、コロナ感染症が発生してから3年が経過しましたが、人と会うことが良しとされていたのが駄目になりました。これから社会が大きく変わってウイズコロナを生きていくなか、皆様の知識・経験を香芝市に貸していただき、更なる香芝市の発展に御尽力下さるようお願い申し上げます。今後、香芝市シルバー人材センターの更なる発展と、皆様の御多幸・御健勝を御祈念申し上げます。』と述べて、開会の御挨拶といたします。』と述べられました。

続いて、ご臨席をいただいた川田議長から御祝辞をいただきました。

議長は、『毎年、香芝市シルバー人材センターの総会を開催され本当におめでとうございます。今後、高齢化社会に突

入するなか、人口問題研究所が4月に統計を発表されましたが、これから人口が急激に減少する社会になります。とりわけ、20歳から65歳までの生産労働人口がかなり減少いたします。反対に高齢者になる人口が増加しますが、今後日本の労働人口がどうなるか、という問題が国で審議されています。特に、最近の女性の社会進出は不足する労働力を補うものであります。また、60歳から65歳への定年引き上げも生産労働力の減少を補うための方策です。香芝市シルバー人材センターの役割も変わってきており、今後無理をしない範囲内でできる仕事の提供を考えなければなりません。香芝市の行政においてもいろんな業務があります。香芝市シルバー人材センターに依頼できる仕事がないか現在検討しています。香芝市は若い町とは言いながらも飛び抜けて若者ばかりが住んでいる町でもありません。

香芝市シルバー人材センターを活用することにより、住みやすい充実した町になると考えます。今後も働きやすく暮らしやすい香芝市を目指すよう、全力で尽

くして参りますことをお誓い申し上げます。』と御祝辞をいただきました。

続いて総会の議長に山下理事が選任され、議事録署名人(2名)の選任の後、本総会に提出した議案の審議に入りました。まず、第1号議案の令和4年度事業報告について説明がありました。

令和4年度の仕事の受注契約金額は2億547万円の前年度に対して433万円、率にして2.2%の増となりました。うち会員に支払った配分金は1億5729万円、センターから仕事の提供を受け就業した会員は353人(就業率87.8%)等の事業実績の報告があり、第1号議案は承認されました。

次に第2号議案の令和4年度収支決算報告について審議され、原案どおり承認をいただきました。

つぎに第3号議案の役員の選任について事務局より説明があり、事業拡大等の目的として新たな理事に窪田氏が就任することに同意承認されました。

続いて第4号議案の理事長に対する権限委任についても承認をいただき、すべての議事が終了し、松本理事の「閉会のことば」で総会は閉会しました。

◎理事会の開催状況

☆第1回通常理事会（4月28日）

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

入会申込者数9名（男7・女2）

第2号議案

令和4年度収支補正予算（第4回決算前）案について

第3号議案

令和4年度事業報告について

第4号議案

令和4年度収支決算報告について

第5号議案

令和4年度監査報告について

第6号議案

役員の選任（案）について

第7号議案

理事長に対する権限委任について

第8号議案

第35回定時総会の招集の手続き等の件について

いずれも議決・承認されました。

☆第2回通常理事会（5月29日）

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

入会申込者数4名（男4・女0）

第1号議案は承認されました

☆第3回通常理事会（6月30日）

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

令和5年6月1日現在数 404名

退会者数5名（男4・女1）

申込者数7名（男6・女1）

令和5年7月1日現在数 406名

（男328名・女78名）

第2号議案

定款第4条第1号に掲げる事業の契約に関する規程（案）の制定について

『会計処理規程第29条第2項の規程に基づくため』

第3号議案

会計処理規程及び事務規程に基づく会計関係書類及び文書等の廃棄処分について

『理由』

①会計処理規程第9条並びに事務規程第18条の規定に準ずる

②保存する物理的スペースが無く、また処分できる書類を廃棄することで業務効率化を図る

議案は全て議決・承認されました

・時間 午前の部：午前9時30分～午前11時30分

午後の部：午後13時00分～午後15時00分

・場所 当センター会議室

・定員 各部10名程度（先着順）

・費用 会員：無料 一般：1回200円

・募集開始 令和5年7月18日（火）

8時30分から受付開始

（前回受講された方も参加できます。）

◎会費の納入と会員証の更新について

当センター会費規程により、令和5年度年会費（2,200円）は、令和5年3月末日までに納めていただくことになっていきます。

会費未納の方は、古い会員証とともに至急、事務局までご持参下さい。

◎事務局へ電話されるとき

「会員の○○○○です」と必ずフルネームでお伝え下さい。

◆仕事中に、事故や急病など緊急事態が起きたときは、直ちにセンター事務局へ連絡してください。

《センター事務局（79）6601》

◎毛筆筆耕講習会（独自講習会）

・開催日 自…令和5年10月4日

至…令和6年2月7日

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

毎週「水曜日」開催（計15回）

高齢者のための熱中症対策

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

部屋の中でも注意が必要です
エアコンを上手に使いましょう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。節電にも配慮して適切にエアコンを使いましょう。

また、エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。

- 節電** こまめにフィルターのお手入れをする
2週間に1回を目安にしましょう
- 節電** 適切な室温設定
- 節電** すだれやカーテンを活用し直射日光を遮る
- 節電** 湿度・暑さ指数を確認する
- 節電** 扇風機や換気扇を併用する
長時間、風が体に直接あたらないように注意しましょう
- 節電** クールビズを取り入れる
- 節電** 換気をして屋外の涼しい空気を入れる
- 節電** 暑いからエアコンつけてね!
- 節電** 窓とドアなど2カ所を開ける
- 節電** 複数の使用を避け、一部屋に集まるなど工夫する

さらに 気をつけるべきポイント
 のどが渇いていなくても **こまめに水分・塩分を補給**しましょう

- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分・塩分補給を

※水分や塩分の摂取量はかかりつけ医の指示に従いましょう。

1日あたり **1.2L(1.2リットル)** を **目安に**

コップ約6杯

! 高齢者は特に注意が必要です

- 1 体内の水分が不足しがちです**
 高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。
- 2 暑さに対する感覚機能が低下しています**
 加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。
- 3 暑さに対する体の調節機能が低下します**
 高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

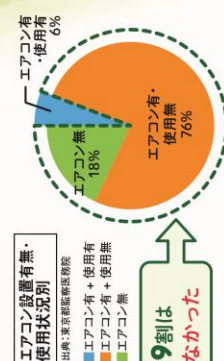
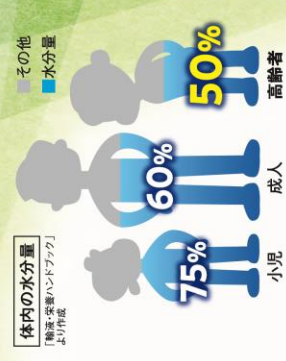
※心臓や腎臓の悪い方や持病をお持ちの方は、かかりつけの医師にご相談下さい。

● 東京都23区における熱中症死者の状況 (令和3年夏)

※計39人(連続2日)のうち

約8割は65歳以上の高齢者

約9割は(屋内での死亡者のうち)エアコンを使用していなかった



予防法ができていけるかをチェックしましょう

<input type="checkbox"/> エアコン・扇風機を上手に使用している	<input type="checkbox"/> 部屋の温度を測っている	<input type="checkbox"/> 暑い時は無理をしない	<input type="checkbox"/> シャワーやタオルで体を冷やす
<input type="checkbox"/> こまめに水分・塩分を補給している	<input type="checkbox"/> 部屋の風通しを良くしている	<input type="checkbox"/> 涼しい服装をしている 外出時には日傘・帽子	<input type="checkbox"/> 暑い場所・施設を利用する
<input type="checkbox"/> 緊急時・困った時の連絡先を確認している	<input type="checkbox"/> 暑い場所・施設を利用する	<input type="checkbox"/> 暑い時は無理をしない	<input type="checkbox"/> 暑い場所・施設を利用する

MEMO

緊急連絡先
 ☎000-0000
 ☎000-0000-0000
 ☎000-0000
 ☎000-0000-0000

環境省 熱中症予防情報サイトからの情報をチェック! <https://www.wbgt.env.go.jp/>

環境省では、暑さ指数(WBGT)の情報提供を行っています。令和3年度より全国展開している熱中症警戒アラートおよび、暑さ指数のメール配信等をご活用ください。

「熱中症警戒アラート」は感染者のLINE公式アカウントで確認することができます